

富山県独自の 労働需給シミュレーションの実施について

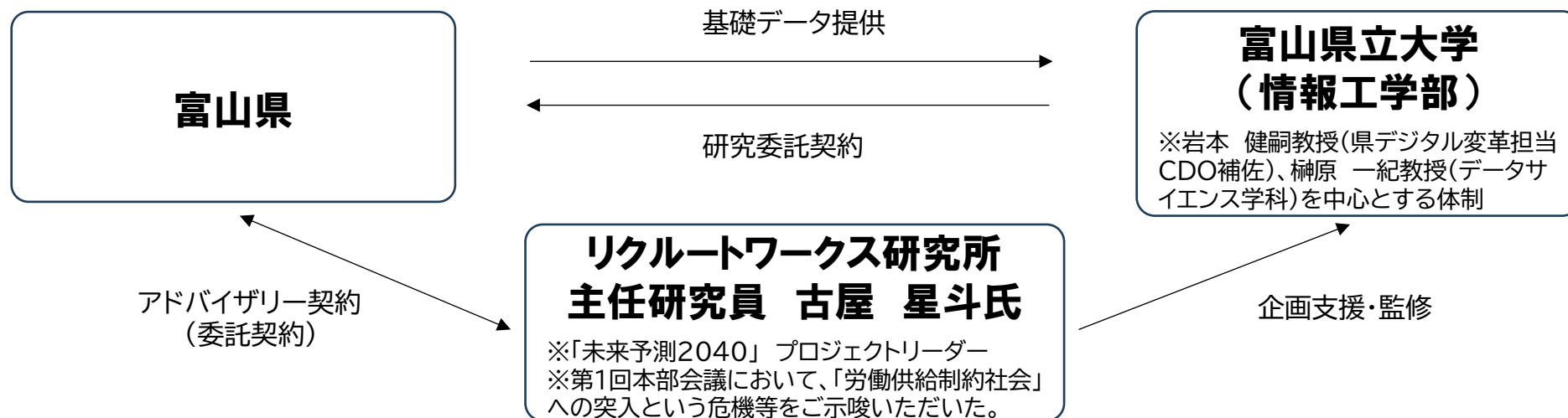
令和7年10月30日

1. 概要

○労働需給に関する将来推計は、国全体における産業分野別の推計は存在
(リクルートワークス研究所「未来予測2040」など)

○本県の人口動態や人口推計、産業構造等を踏まえ、県独自にシミュレーションを実施

2. 実施体制



3. スケジュール

R7.6 契約締結、プロジェクト開始

以降 モデル検討・構築、シミュレーションに係る打合せの実施

R8.2 シミュレーション結果の公表(予定)

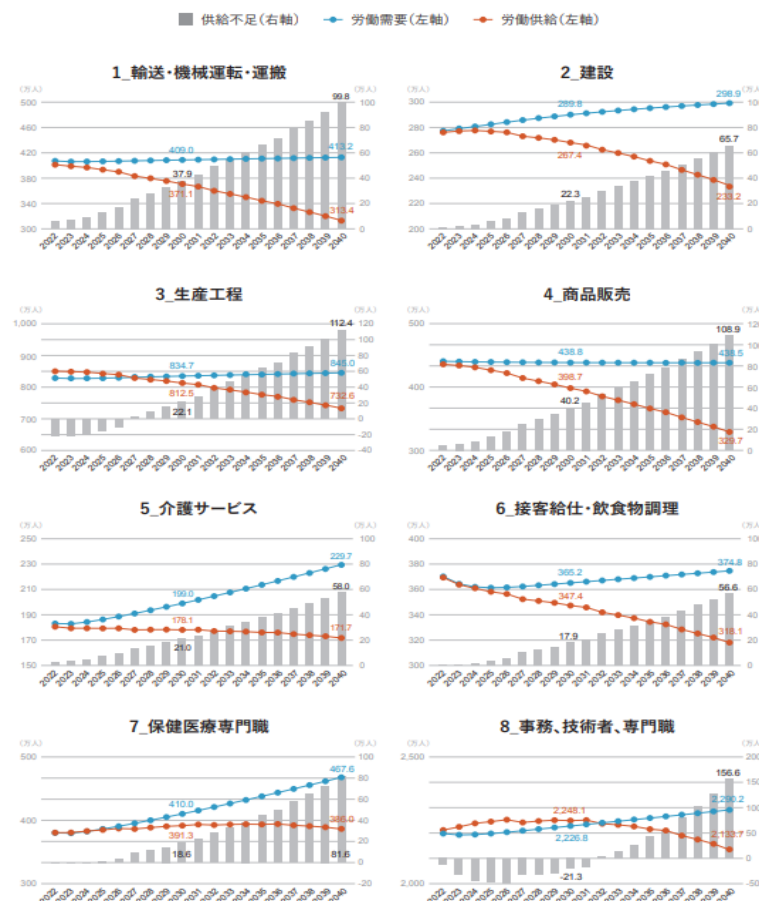
4. シミュレーションについて

○富山県の将来における各分野ごとの労働需要量・供給量、それらのギャップを可視化

▼シミュレーションイメージ

(「未来予測2040」での職業別シミュレーション 参照)

図表3 職種別シミュレーション



- 加えて、ある政策を実施した結果(※)や、推計条件・前提を変えた場合(※2)に労働需給にどのような影響があるのかについてもシミュレーションできるものとする。

※1 例:柔軟な働き方の推進 など

※2 例:生活維持サービス水準の見直し など

- 推計結果を分析し、分野ごとの優先順位付け等、戦略的な対策の検討や関係団体、県民・事業者を巻き込んだ全県的議論のたたき台に活用予定。